

かしま灘楽習塾

だより



〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中 4631-1
 鹿嶋市まちづくり市民センター内
 TEL 0299 (85) 2601・FAX 0299 (85) 2602
 E-mail nadapost@nadajuku.com
 ホームページ http://www.nadajuku.com

4月号

第14期開講式

あいさつ

―抜粋―

第14期「かしま灘楽習塾」開講式を迎えられました教授の皆様おめでとうございます。

そして、お忙しい中、本日の開講式にお越しいただきました、鹿嶋市教育委員会事務局 佐藤次長様はじめ、東峰まちづくり市民センター長、木之内豊郷まちづくりセンター長、飯島鹿島まちづくりセンター、沢畑豊津まちづくりセンター長様には心より御礼申し上げます。

『教授の皆様にお願ひ』
 我々は1年間公共施設を優先して使用させていただいていることへ感謝一般市民から誤解を受けないように、自分たちは誰にでも対し、学びの場と出会いの場を提供している団体であり、各まちづくりセンターで行われている、一斉清掃や祭りには積極的に参加ください。

今期の申込み状況
 講座数112講座、教授数77名、塾生数1420人の申し込みがありました。

前期のデータ紹介

総受講者数は1408人 実塾生は1056人
 最大一人7講座、平均では1.4講座
 年齢構成最年長96歳、最年少4歳

平均66.8歳
 割合60歳代35%、70歳代43%で約8割を占める

居住地 鹿嶋市73%、潮来市10%、神栖市8%、銚田市4%、行方市2%、その他3%

本塾は、規模の大きさにふさわしい公共的な責任と自覚を求められています。自由には責任が伴います。慣れや慢心を払拭し、気持ちを新たに建学の精神に則り運営していきたいと思っておりますので皆様のご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

次に講座毎の教授紹介と博士号及び名誉教授の授与式です。

博士は1講座の受講で1単位授与し、15単位取得で博士の称号授与。名誉教授は10年講座を開講された教授に名誉教授の称号を授与。

どちらも目標になるよう楽習塾の遊び心からの称号ですので、楽習塾以外での名刺への記載や呼称はお控えください。

新しく取得されました名誉教授、博士号の皆様おめでとうございます。博士会はこの年の15人を加えて94人になりました。



塾長 和田毅君

第14期役員紹介

- | | |
|-------------------|--------|
| 塾長 | 君和田 毅 |
| 副塾長 | 佐藤 彰一 |
| 副塾長 | 山来 恵子 |
| 教養学部長 | 古川 武彦 |
| 副学部長 | 中野 嘉明 |
| 副学部長 | 本木 博久 |
| 代表リーダー | 原 道子 |
| 第一文芸学部長 | 岩松 是親 |
| 副学部長 | 田中 栄 |
| 代表リーダー | 濱松 茂喜 |
| 第二文芸学部長 | 椎名 慶子 |
| 副学部長 | 小須田 征子 |
| 代表リーダー | 高安みどり |
| スポーツ健康学部長 | 松本 香織 |
| 副学部長 | 後藤 秀男 |
| 代表リーダー | 後郷 弥生 |
| 監事 | 力久千世子 |
| | 大川まさ子 |
| 塾外理事 | 増田由紀子 |
| (鹿嶋市まちづくり市民センター長) | |
| 顧問 | 西岡 邦彦 |
| | 佐藤 千春 |
| | 桐沢いづみ |
| 事務長 | 清水 和江 |

第14期開講式

名誉教授の名授与

第14期で10年目

三浦望嗣名誉教授

篠塚昌子名誉教授

山本理恵子名誉教授

名誉教授及び博士号授与式風景



おめでとうございます
ごぎやました



博士号29名授与
15単位以上受講
で授与

第14期変更のお知らせ

第14期第1回教授総会決議

規則の改正

(役員選出の対象者を広げる)

- ① 塾長、副塾長は、教授又は博士会会
員の中から教授総会で選出する。
- ② 代表リーダーは、学部毎に塾生の中
から選出し、教授総会で承認を得る。

(クーリングオフ制度)

講座内容が受講申込者の希望するものと著しく異なり、受講中止を希望した場合は、開講より2ヶ月以内に月1回講座は1回、月2回講座は2回の受講後までに、直接教授に申し出た場合にのみ、運営費を除く受講料を直接教授から全額返還する。

運営役員会決議

14期は勤文での改修工事の為使用できず単独の塾祭を行います。

●14期は「てくら祭(市民センター主催)」を塾祭と兼ねますので、皆さんご参加ください。

学部別教授リーダー会風景



トレイチエックについて

事務局前の廊下窓に、トレイチエック表があります。講座日ごとに必ずトレイチエックを見て中身の確認後、チェック表に日付を記入して下さい。

お知らせ

- 二講座以上受講されている方へ
『だより』受取り講座を決め、受取らない教授へ連絡して下さい。
- (同じ『だより』を受取らない為)
- 教授の方へ
『だより』必要部数を連絡お願いします。
- 博士号授与者へ
3月30日第14期開講式を含め、これ以前の方でも賞状を受取っていない方は、事務局までお越し下さい。

お願い!



- ◎講座の日程変更をする場合は、次の事を守って下さい。
- ◆市民センターに講座日キャンセルの申し出をする。
- ◆年間10回・又は20回になる様代替日を設け、先生ご自身で市民センターに予約して下さい。
- ◆日程変更は、事務局へも必ず連絡する。
- ◎博士号に繋がりますので出席名簿をつけて下さい。
- ◎講座内での連絡網を作して下さい。